

新病棟建築工事ニュース

病室のモデルルームが完成しました



写真は病室のモデルルームです。

高度な急性期医療を提供するため機能的でありながら、入院患者さんの入院生活への不安を軽減させるため、日常生活空間により近い空間をインテリアデザイナーにコーディネートしてもらいました。

機能性と居住性の同居した、安全で癒される、温もりのある病室に仕上がっています。

病室はこのタイプのほか、ホワイトウツドの明るいイメージの病室や、シャワールームが付いた病室など、数タイプご用意する予定です。（新病棟のすべての病室は個室です）

免震装置の設置が完了しました



新病棟は、「災害時にこそ医療機関としての機能を発揮すべき」との考え方で、災害対策の一環として、地震に強い免震構造を採用しています。

写真は免震装置の設置作業です。建物と地盤の縁を切るアイソレータと、振動エネルギーを吸収するダンパーを組み合わせで設置しています。

現在、地下の免震装置の設置が終わり、1階の床部分までの工事を行っています。

今後いよいよ地上階部分の鉄骨の建て方が始まります。

完成まで、あと1年ほど工事は続きますが、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

